

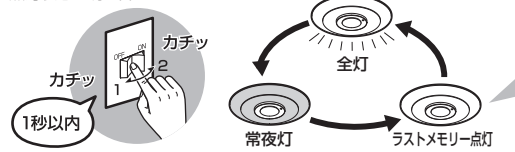
壁スイッチで操作する

■壁スイッチで明かりをつける



■壁スイッチで点灯状態を切り替える

壁スイッチをONにした状態で、短く(1秒以内)スイッチを操作することで、点灯状態を切り替えることができます。



ラストメモリー点灯
最後に調光・調色の操作をしたときの明かりを再現します。
※ラストメモリーが全灯・常夜灯の場合は切替時にスキップします(全灯⇄常夜灯で切り替え)。

リモコンで操作する

①壁スイッチを「ON」にする



②リモコンを本体に向けてボタンを操作する



■明るさを変える

シーリングライトの明るさを調節します。2枚のパネルが連動して変化します。

※調光10段階
調光範囲を超えると、「ビビッ」と音がします。

調光ボタン【明るく】

明かりを1段階明るくします。長押しで連続調節できます。

調光ボタン【暗く】

明かりを1段階暗くします。長押しで連続調節できます。

■シーンを切り替える

ゆらぎ

2枚のパネルがゆらぎます。
・ゆらぎシーン中に再度ゆらぎを押すと周期の変更が可能(3段階)
・3段階調光可能

リラックス

電球色でうっすらと光ります。

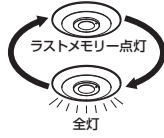
はっきり

昼光色の明るい光になります。

■明かりをつける

点灯/全灯ボタン

消灯状態からラストメモリー点灯します。点灯した状態でもう一度押すと全灯になります。繰り返し押すとラストメモリー点灯と全灯を繰り返します。



常夜灯ボタン

夜間に適した明かりで点灯します。

消灯ボタン

明かりを消灯します。

チャンネルの切り替えについて

※出荷時はCH1に設定されています。

リモコンに電池が入っていること、壁スイッチがON(入)になっていることを確認してから、切り替えてください。

リモコンの裏カバーを外します。リモコンを照明器具に向けてながら内側にあるスライドスイッチを動かしてチャンネルを切り替えてください。
※リモコンのチャンネル切り替えに合せて、チャンネル設定信号が照明器具にも送られます。

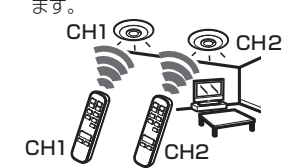
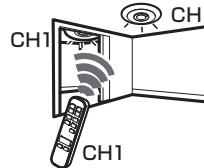
複数の照明器具がある場合

●1つのリモコンで操作する

複数の照明器具を同じチャンネルに設定します。※照明器具間の距離やリモコン操作時の方向によっては同時に点灯しない場合があります。

●別々のリモコンで操作する

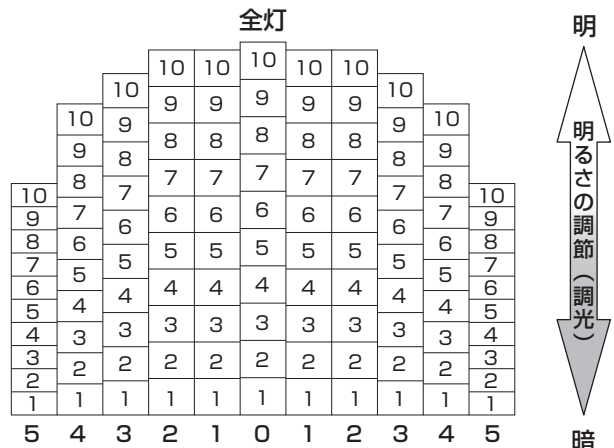
隣接する照明器具のチャンネルを別々に設定することでそれぞれ対応するリモコンでのみ操作できます。



ご注意

複数の照明器具があり、別々のリモコンで操作したい場合は、設定を変更したい照明器具だけが信号を受ける向きに向けるか、設定を変更したい照明器具に近づけるなどして設定してください。
他の照明器具も、チャンネル設定信号を受けると設定が変わってしまいます。
※設定変更をしない方の照明器具の壁スイッチをOFF(切)にしたたり、間に扉があればその扉を閉めて、設定変更を行ってください。

明かりの色が白色(約4000K)で全灯のときが最も明るくなります。調色を行い、光の色合いを強くすると明るさは低下しますが、異常ではありません。



約2700K(電球色) 約4000K(白色) 約6500K(昼光色)

IRIS OHYAMA LEDシーリングライト CEA-A08DLPW/CEA-A12DLPW

共通取扱説明書

保管用

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 使用する前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。
- 「保証書」は、「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ販売店からお受け取りください。

●使用環境：一般屋内

本製品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY.

■取り付け可能な配線器具



配線や端子が露出している配線器具には取り付けしないでください。感電のおそれがあります。ご不明な場合は、お買い上げの販売店または工事専門店へお問い合わせください。

角型・丸型引掛シーリング・ローゼット/出しろ:20~24mm

出しろ



埋込引掛ローゼット/出しろ:10~14mm

出しろ



安全上の注意

安全に使用いただくために下記の事項を必ずお守りください。

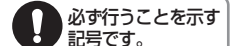
図記号の意味



注意を促す記号です。



禁止を示す記号です。



必ず行うことを示す記号です。

警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



改造や、部品交換をしない

落下・感電・火災などの原因になります。

調光器を使用しない

破損や発煙の原因になります。(配線器具の交換は資格が必要です。)



可燃物で覆わない

可燃物を被せたり、近づけたりしない
火災の原因になります。

取り付けできない天井・配線器具に取り付けない

「取り付けできない天井・配線器具」に記載された場所や配線器具には取り付けしないでください。落下・感電・火災などの原因になります。(配線器具の交換は資格が必要です。)



取り付けは確実に

落下・破損・けがの原因になりますので、本書にしたがい確実に取り付けてください。

異常を感じたら速やかに電源を切る

すぐに電源を切り、お買い上げの販売店またはアイリスコールへお問い合わせください。

交流100Vで使用する

火災・感電のおそれがありますので、定格電圧以外では使用しないでください。

清掃・取り付け・取り外しの際は必ず電源を切る

感電の原因になります。

注意



LED光源を直視しない

目を傷める原因になることがあります。

点灯中・消灯直後は、照明器具に触れない

やけどの原因になることがあります。

破損した場合は使用しない

落下してけがの原因になります。

破損した場合は修理を依頼してください。

屋外や湿気の多い場所で使用しない

故障や感電の原因になります。

水洗いしない

火災・感電の原因になります。

「お手入れについて」を参照し、水につけたり、水をかけたりしないで清掃してください。

薬品を使用しない

変形・火災の原因になります。

殺虫剤、かび取り剤などをかけないでください。

特殊なガスや粉塵・オイルミストの多い空間、さびが出やすい場所、振動のある場所に取り付けない

さびやケミカルクラックによる器具の劣化や破損の原因になります。

また振動により落下のおそれがあります。



1年に1回は自主点検を実施する

長期間の使用による発煙・発火・感電などの事故を防ぐため、保証書の「安全チェックシート」を参照し、定期点検を実施してください。

設置後8~10年経つと、自然に内部劣化が進みます。
※参考使用条件:周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3,000時間点灯した場合。(JIS C8105-1解説による)

適正温度で使用する

高温環境下で使用すると火災の原因になります。

5~35℃の環境で使用してください。

ご使用についてのお知らせ

- 1個の壁スイッチで2台以上の照明器具を操作しないでください。同時に切り替わらない場合があります。
- 付属のリモコンはアイリスオーヤマ製照明器具専用です。他のリモコンを使用する機器(テレビなど)には使用できません。
- 本照明器具の近くで他の赤外線リモコン方式の機器やワイヤレス機器を使用すると、正常に動作しない場合があります。
- 点灯直後や明るさを切り替えた直後などに、リモコン信号を受信しにくくなる場合があります。その際は少し時間を置いて、再度リモコンを操作してください。
- 3Dテレビを視聴しているときは、本照明器具のリモコンが反応しにくくなる場合があります。
- 天井や壁、床の材質によっては、リモコンが反応しにくくなる場合があります。
- ラジオ、ワイヤレス方式の機器はなるべく照明器具から離して使用してください。雑音が入る場合があります。
- LED照明は、同じ型式・形状の商品でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。

- 本照明器具はリモコンで消灯しても、約0.5Wの電力を消費しています。長期間使用しない場合は、壁スイッチを切ってください。
- 照射距離が近い場合、照射面で光むらがあることがあります。
- 調色によっては全光束、消費電力、固有エネルギー消費効率が変化する場合があります。
- 本照明器具は、LED光源が内部に組み込まれているため、LED光源の交換はできません。
- 停電復帰時や、予期せずにご短時間の停電が発生した場合、点灯状態が変わることがあります。
- 充電電池をリモコンに使用しないでください。操作できないことがあります。
- エアコン吹き出し口近くへの設置など、温度が高くなる機器の近くに設置しないでください。また、真下にとろろやコンロなどの発熱機器、温度が高くなる機器を設置しないでください。故障の原因になります。
- 防犯カメラやビデオカメラを介して照射面を見た際、カメラのモニターや録画画像にしま模様やちづきが見える場合があります。

アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <https://www.irisohyama.co.jp/>

お客様サポート

24時間365日
Web即時回答サービス



専用パーツのご購入

アイリスオーヤマ
公認通販サイト



製品に関するお問い合わせ
(通話料無料)

アイリスコール 0120-311-564
9:00~17:00(年末年始・会社都合による休日を除く)

修理に関するお問い合わせ
(通話料無料)

修理専用コール 0800-170-7070
9:00~17:00(年末年始・会社都合による休日を除く)

●お問い合わせの際は、製品の型番をお調べいただき、取扱説明書・ご購入履歴のわかるもの・メモのご用意をお願いします。

各部の名称

- 組み立てる前に下記の部品がすべてそろっていることをお確かめください。
- 表記以外の部材は梱包材です。

配線器具
(付属していません)

↑

↑

取り付け用付属品

↑

↑

スペーサー (角) スペーサー (丸)

本体 (分解しないでください)

導光板発光部

つまみ

ロック解除ボタン (2か所)

カバー

本体裏側

スポンジ

端子

電源カバー

付属部品

●リモコン：1台 ●リモコンホルダー：1個

●単4形アルカリ乾電池：2本 ●ねじ：2本

動作確認用

●スペーサー (角)：1個 ●スペーサー (丸)：1個

それぞれの配線器具に合ったスペーサーを取り付けることで、本体が取り付けやすくなります。

※一部の配線器具には取り付けられない (ゆるい、きつい) 場合があります。その場合には、スペーサーは使用しないでください。

仕様

品番	定格消費電力	器具光束	定格電圧	定格周波数	待機電力	サイズ	質量
CEA-A08DLPW	37.0W	4200lm (最大点灯時)	AC100V	50Hz/60Hz	0.5W	φ550 × H99 mm	約2.9kg
CEA-A12DLPW	44.0W	5200lm (最大点灯時)					

※LED モジュール寿命は 40,000 時間です。LED が点灯しなくなるか、光束が 70% に低下するまでのいずれか短い時間を推定したもので、製品の寿命を保証するものではありません。

※製品の仕様は予告なく変更することがあります。

取り付けできない天井・配線器具

次のような場所には取り付けない

本照明器具は天井取り付け専用です。指定以外の場所に取り付けると、火災・感電・落下によるけがの原因となります。

× 舟底天井 × さおぶち天井 × 格子天井 × 不安定な場所 × 突出物や凹凸のある天井

× 補強のない薄い天井 (ベニヤ板、石膏ボードなど)

× 簡単にたわむ天井 × 壁面 × 傾斜天井

× 照明器具の取り付けには配線器具を中心に約1m×1mの平面部が必要です。

次のような配線器具には取り付けない

火災・感電・落下によるけがの原因となります。配線器具の交換は、販売店・工事に依頼してください。(配線器具の交換は資格が必要です)

× ケースウェイに取り付けてある × 端子電源端子が露出している

× 埋込ローゼットの出しが10mm未満あるいは15mm以上 × シーリングハンガーが付いている

× 角型・丸型引掛シーリングの出しが20mm未満あるいは25mm以上 × 凸部凸部がある

× 破損しているぐらつく

お手入れについて

照明器具が汚れていると暗くなります。明るく安全に使用していただくため、定期的に清掃することをおすすめします。

●必ず壁スイッチをOFF (切) にするか、電源を遮断してください。感電の原因となります。

●消灯直後は照明器具が高温になっています。確実に冷えたことを確認してから清掃をしてください。

1 水で薄めた中性洗剤に、柔らかい布を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取る

2 汚れが落ちたことを確認後、洗剤を拭き取る

水に浸してかたく絞った布で完全に拭き取ってください。

3 仕上げに乾いた柔らかい布で、水分を完全に拭き取る

●リモコンの送信部は、乾いた柔らかい布で定期的に汚れを拭き取ってください。汚れるとリモコンでの操作がしにくくなります。

一次のものは使用しない

× ペンジン × シンナー × みかき粉 × タワシ × スポンジのかたい面

絶対に、水をかけたり、水につけて洗ったりしないでください。火災・感電・故障の原因になります。

取り付け

警告 取り付けは必ず電源を遮断してから行ってください。

1 配線器具にスペーサーを取り付ける

それぞれの配線器具に合ったスペーサーを取り付けることで、本体が取り付けやすくなります。(埋込引掛ローゼットの場合は、スペーサーは使用しません。)

※一部の配線器具には取り付けられない (ゆるい、きつい) 場合があります。その場合には、スペーサーは使用しないでください。

角型引掛シーリングの場合

丸型引掛シーリング・ローゼットの場合

2 カバーを取り外す

カバーを反時計回りに回して本体から取り外してください。

3 本体を取り付ける

① 本体を両手で持ち、のぞき窓から配線器具の (端子) 差し込み穴の位置を確認し、スペーサーの印に本体の印を合わせます。

※スペーサーを使用していない場合は、本体の印を目安に端子を差し込み穴に合わせてください。

② そのまま持ち上げて端子を差し込んでください。

③ 本体を時計回りに回します。

本体を天井側に押しつけながら「カチッ」と音がするまで回してください。

※ロック解除ボタン (「取り外し」参照) は押さずに回してください。

押しながら回すと「カチッ」と音がしません。

※配線器具の種類によっては「カチッ」と音がしない場合があります。

④ 本体の保護フィルムを剥がしてください。

4 カバーを取り付ける

① カバー表面に刻印されている ↓ を本体側のカバー取付面に刻印されている ▽ にあわせ、カバーを真っ直ぐ押し込んでください。

② カバーを回転が止まるまで時計回りに回してください。本体側に刻印されている ↓ とカバー表面に刻印されている ↓ があっていることを確認してください。

カバー取り付け部

カバー

注意

本体を必要以上に回転させないでください。引掛シーリングやローゼットが破損します。

警告

カバーは確実に本体に取り付けてください。落下によるけがのおそれがあります。

照明器具がぐらついたり、傾いたりしている場合は正しく取り付けられていないため、もう一度取り付けなおしてください。

取り外し

警告 ●取り外しは必ず電源を遮断してから行ってください。

●消灯直後は照明器具が高温になっています。確実に冷えたことを確認してから取り外してください。

1 カバーを取り外す

カバーを反時計回りに回して本体から取り外してください。

2 本体を取り外す

① つまみの2か所のロック解除ボタンを2つ同時に押してください。

② ①を押しながら反時計回りに回して本体を外してください。

注意

本体を片方の手で支えながら外してください。本体の落下によるけがや破損の原因となります。

3 スペーサーを取り外す

注意

本体を外したはずみでスペーサーが落下することがあります。

乾電池の入れかた

1 つめを押しながら、裏面のカバーを持ち上げる

2 表示に合わせて⊕ ⊖を間違えないように乾電池を入れ、つめの向きを合わせてカバーを閉める

●電池の寿命は新品のアルカリ乾電池を使用したときで、約1年です。付属の電池は動作確認用であり、上記より早く消耗することがあります。

●電池を交換するときは、2本とも新品の単4形アルカリ乾電池に交換してください。

●新旧、異種の電池を混ぜて使用しないでください。

●長時間使用しないときは、電池を取り出して保管してください。

リモコン収納のしかた

リモコンホルダーを壁に取り付け、壁掛け収納ができます。

※収納した状態では操作しないでください。

リモコン

リモコンホルダー

壁

ねじ (付属)